平成25年度　事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	川越市長寿祝い金支給事業								継続
コード	24	－	33	－	01	－	00	予算事業名	長寿祝い金等
担当部署	福祉部		高齢者いきがい課		高齢者いきがい担当			予算事業コード	会計 10　款 03　項 01　目 05

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け（太枠内）　　位置付けなしの場合

基本目標(章)	1章	ともに助け合い、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまち	実施計画事業名	長寿祝い金等
方向性(節)	1節	だれもが幸せに地域で暮らせるまちづくり	個別計画等の名称	川越市高齢者保健福祉計画
施策	2	高齢者福祉の推進		
細施策	2	介護予防・生活支援の推進	当事業に関連する事務事業	なし
事業実施の根拠となる法令・条例等	川越市長寿祝い金支給条例			

法令による実施義務　義務ではない

2. 事業の目的と概要

事業の目的（誰・何を対象に、何のために実施するのか）	高齢者に長寿祝い金を支給することにより、その長寿を祝福し、もって高齢者の福祉の増進を図ることを目的とする。
事業の概要（活動内容、実施手段・方法など）	支給を受ける年度の九月一日（基準日）において、77歳、88歳及び99歳以上の者で、引き続き一年以上本市住所を有しているものに対し、祝い金を支給する。祝い金の額は、77歳一万円、88歳二万円、99歳三万円、100歳以上五万円である。

3. 実施にかかるコストと実績

（単位:千円）

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額		42,050	48,130	54,280	51,000	52,500	
（25年度予算額大幅増／減の理由）							
事業費	A	40,700	44,240	46,940	48,590	52,500	58,327
人件費	B	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437	3,437
総コスト（C＝A＋B）		44,137	47,677	50,377	52,027	55,937	61,764
正規職員（1年間の従事人数）		0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人
臨時職員（1年間の従事人数）		0.12人	0.12人	0.12人	0.12人	0.12人	0.12人
国県支出金	D	0	0	0	0	0	0
その他特定財源	E	0	0	0	0	0	0
市の財政負担（＝C－D－E）		44,137	47,677	50,377	52,027	55,937	61,764

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

	評価指標	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値	
成果	対象者数	人	3,142	3,381	3,536	3,739	3,938	28年度	4,535
	指標の定義・説明		祝い金の対象者数						
活動	支給人数	人	3,139	3,380	3,534	3,737	3,936	28年度	4,533
	指標の定義・説明		祝い金の支給人数						
								年度	
	指標の定義・説明								
								年度	
	指標の定義・説明								
指標に基づく評価	対象者の99.9%以上が祝い金の支給を受けており、事業の目的を達成できた。								

5. 事業の実施を通じた分析

(1)　現在の課題と状況　　効率性に課題

現金の封入作業や祝い状の印刷・筆耕及び仕分け作業等があるため、事業実施時期には専属で本事業を担当する正規職員及び臨時職員が必要となっている状況である。その他の通年実施している事業の事務作業にも支障を来す。

(2)　比較参考値（他市での類似事業の例など）

(3)　事業を廃止・縮小したときの影響

健康長寿奨励金から長寿祝い金に事業縮小した際も、膨大な苦情を市民からいただいた。今後対象年齢や支給金額を縮小する際は、検討を重ねて行う必要があると思われる。

平成25年度事務事業評価　方向性提示シート

所管部署			福祉部				高齢者いきがい課	高齢者いきがい担当
事務事業名称			24	33	01	00	川越市長寿祝い金支給事業	
今後3年間の方向性	25年度	継　続						
	26年度	改善（見直し）	支給方法の見直し（口座振込等）を検討する。					
	27年度	継　続						